



弥生の都「吉野ヶ里」交流事業



令和6年11月16日（土）に、市内の小・中学生と保護者の皆さんと一緒に、五ヶ山ダムの見学と、その水源地域である佐賀県吉野ヶ里町を訪ね、フットパス体験（自然散策）をするなど、ダムの役割や吉野ヶ里町の歴史と自然を学ぶ交流イベントを実施しました！



吉野ヶ里町ってどんなところ？



佐賀県吉野ヶ里町は、脊振山地の緑豊かな自然と、吉野ヶ里歴史公園をはじめとする歴史に触れることができる「自然と歴史の町」です。脊振山の豊かな木々が、五ヶ山ダムや那珂川の水を育てており、福岡市にとって大切な水源地域のひとつです。

福岡市中心部から車で約1時間。休日は、吉野ヶ里町の自然と歴史、オマケに温泉を堪能しに出かけてみませんか。



五ヶ山ダムマスコットキャラクター



五ヶ山ダムについて

福岡県（那珂川市）と佐賀県（吉野ヶ里町）の県境をまたいで建設されています。

総貯水容量は4,020万m³（福岡PayPayドームの約22倍）。福岡県で最大のダムになります。渇水対策容量（異常渇水時に緊急補給するための容量）を持つ、全国的に珍しいダムです。

①五ヶ山ダム見学



五ヶ山ダムが出来た理由や、働きなどの説明を受けた後、ダム見学。実際にダムの堤体を歩いてみて、スケールの大きさにびっくり！



②吉野ヶ里歴史講話



吉野ヶ里町の職員の方に小川内の杉の移植について実際現地で見ながら説明いただき、吉野ヶ里町の歴史について学びました。



③道の駅さざんか千坊館で休憩



吉野ヶ里自慢の特産品や新鮮な野菜がたくさん。焼きたてのパンのいい匂いがするけど我慢我慢…

⑥フットパス（自然散策）



自然散策でリフレッシュ。ちょっと疲れたけれど、修学院で栄西茶とお饅頭をもらって一休み。また元気になりました。

⑤木の实工作体験



子どもも大人も工作に熱中して、とっておきの自信作ができました。

④昼食交流会



地元食材をつかったお弁当と背振ジビエ。新鮮な猪を使ったジビエ焼肉は大好評でした。



五ヶ山ダムで記念撮影！はいチーズ！

参加者の方からのご感想

- ・水道事業によって安心して暮らせるという事がわかった。
- ・小川内の杉の移転事業が住民の心の支えになったと感じた。
- ・ジビエ料理はめったに食べないのでおいしかったです。
- ・木の实工作は大人も夢中になり、親子で楽しめた。色も塗れてよかった。もっと作りたいかった。
- ・フットパスは結構ハードだったが、アップダウンがあり楽しかった。森林がよく見えたので良かった。里山ってこんな感じというのを感じた。



以上、実施レポートでした！